

JICA東北センター

海外技術研修員が来庁されます



ターゲット 17.16, 17.17

2026年1月8日

郡山市市民部

ダイバーシティ推進課

課長 石田 佐和子

TEL：924－3358

SDGs ターゲット 17.16 「持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップを強化する」

SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

独立行政法人国際協力機構（JICA）東北センターの海外技術研修員が、エア・ウォーター東日本株式会社福島医療営業所において研修するにあたり、市長訪問されます。

1 日 時 1月13日（火） 16：30 ～ 17：00

2 会 場 郡山市役所 庁議室（本庁舎2階）

3 訪問者 海外技術研修員 9か国 10名

【出身国】

カンボジア王国、キリバス共和国、コソボ共和国、ラオス人民民主共和国、
モルディブ共和国、モルドバ共和国、パプアニューギニア独立国、
ソロモン諸島、スリランカ民主社会主義共和国

4 同行者 JICA 東北センター 総務課 研修担当 小畑 永彦 様

エア・ウォーター東日本株式会社

メディサングループ 担当部長 水谷 恭二 様

独立行政法人国際協力機構

研修監理員兼英語通訳 中山 祐子 様

5 対 応 郡山市長

市民部次長

< 経 緯 >

郡山市は、国際交流活動の円滑化に向け、JICAへの協力を行っています。この度、医療機材の保守管理方法等の知識、技術の習得のため、海外技術研修員が来日し、エア・ウォーター東日本株式会社福島医療営業所（郡山市字山崎）において研修を実施するにあたり、海外技術研修員の皆様が市長へご挨拶を行います。

なお、エア・ウォーター東日本株式会社福島医療営業所による JICA 海外技術研修員の受け入れは 1984 年に始まり、累計 124 か国、1,150 名。今年度は合計 5 回の受入れを予定しており、今回は 5 回目の受入れとなります。